元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

| 資　料　提　供 |
| --- |
| 令和８年 11 月 12 日<br>課名：文化芸術課<br>担当：山中、周々木<br>電話：０８２－５１３－２７１９<br>内線：２７１８ |

# 令和８年度広島県地域文化功労者表彰について

## １　趣旨

令和８年度広島県地域文化功労者表彰の被表彰者を次のとおり決定しました。下記の日程で表彰式を行い、山根副知事から表彰状が授与されます。

（敬称略）

| 氏名 | 分野 | 住所・所在地 |
| --- | --- | --- |
| 秋山（あきやま）　伸隆（のぶたか） | 文化<br>（日本中世史） | 廿日市市 |
| 大本（おおもと）　翠山（すいざん） | 文化<br>（吟詠剣詩舞） | 尾道市 |
| 久保（くぼ）　善博（よしひろ） | 文化<br>（刀匠） | 庄原市 |
| 特定非営利活動法人（とくていひえいりかつどうほうじん）<br>茶の湯歳時記同好会（ちゃのゆさいじきどうこうかい） | 文化<br>（茶道） | 尾道市 |
| 備陽史探訪の会（びようしたんぼうのかい） | 文化<br>（文化財保護） | 福山市 |

※被表彰者の功績の概要は別紙のとおり

【制度概要】

広島県の多彩な豊かさと活力の創造に寄与することを目的に、文化・教育・学術の振興、地域交流・国際交流の推進、伝統的産業、風習の保存研究等を通じて功労があった個人または団体を表彰し、功績を称えるもの。

創設（昭和 63 年度）以来、昨年度までに、51 団体及び個人 118 名を表彰。

## ２　表彰式

(1)　日　時　令和８年 11 月 19 日（木）14 時から

(2)　場　所　県庁北館２階　第１会議室

(3)　式次第

ア　開式

イ　表彰状授与

ウ　知事祝辞（山根副知事代読）

エ　閉式

オ　記念撮影

別紙

# 令和８年度広島県地域文化功労者被表彰者

○個人の部　　(敬称略)

| 被表彰者名 | 功績概要 | 功績内容 |
|---|---|---|
| 秋山（あきやま）　伸隆（のぶたか）<br>(日本中世史)<br><br>年齢：73歳<br>住所：廿日市市 | 永きにわたり日本中世史研究を牽引するとともに、教育研究基盤の整備と人材育成に尽力し、地域文化の振興に貢献している。 | 日本中世史、特に戦国大名毛利氏及び中国地方地域史の研究を推進し、本県の歴史文化の振興に顕著な功績を挙げてきた。県立広島大学宮島学センター長として、また定年退職後も特任教授として宮島研究を牽引し、宮島の価値向上と情報発信に尽力。広島県文化財保護審議会委員、広島市文化財審議会委員、廿日市市文化財保護審議会委員等を歴任し、文化財保護行政の推進と地域文化財の保存・活用に専門的立場から長年貢献してきた。 |
| 大本（おおもと）　翠山（すいざん）<br>(吟詠剣詩舞)<br>年齢：78歳<br>住所：尾道市 | 永きにわたり剣詩舞家として優れた活動を行うとととともに尾道市文化協会会長、広島県吟剣詩舞道総連盟会長等を務め、地域文化の振興に貢献している。 | 尾道市文化協会、尾道吟剣詩舞道連盟、広島県吟剣詩舞道総連盟、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会において要職を歴任し、小・中学生や在留外国人を対象としたワークショップの開催や、青少年向けイベントを企画・先導するなど、吟詠剣詩舞の振興に尽力するほか、尾道市の総合計画審議会委員や図書館協議会委員等を務め、市の施策策定にも貢献している。 |
| 久保（くぼ）　善博（よしひろ）<br>(刀匠)<br><br>年齢：61歳<br>住所：庄原市 | 永きにわたり刀匠として優れた活動を行うとともに、学究的な研究を極め、地域文化の振興に貢献している。 | 刀匠として優れた作品を発表し続け、多数の賞を得る他、たたら製鉄について、鉱物学的及び熱力学的な考察から解明する研究を続けてきた。平成13年に庄原市西城町に開設した「善博日本刀鍛錬道場」を拠点に、たたら製鉄を学びつつ古刀再現を目指して研究と作刀を両立させ続けている。平成28年に広島県無形文化財「日本刀製作技術」保持者の指定、令和７年に全日本刀匠会会長に就任。 |

○団体の部

| 被表彰者名 | 功績概要 | 功績内容 |
|---|---|---|
| 特定非営利活動法人（とくていひえいりかつどうほうじん）<br>茶の湯歳時記同好会（ちゃゆさいじきどうこうかい）<br>(茶道)<br>設立年：昭和47年<br>会員数：1,230名<br>所在地：尾道市<br>代表者：檀上（だんじょう）　博厚（ひろあつ） | 永きにわたり茶道を通じて、地域文化の振興、地域交流・国際交流の推進に貢献している。 | 創設された時からまもなく地域・国際交流を開始し、幾度となく、国内外問わず、茶会を開いてきた。「花まつり茶会」「尾道小径散策茶会」といった地域に密着した茶会から「千人茶会」や「浄土寺大茶の湯」といった大規模茶会、世界各国での茶会や供茶式の開催まで、茶の湯の文化を探求し続け、その技術・手法を保存伝承する活動に長期にわたって励んでいる。また茶会の利益の一部を文化財保護基金等に寄贈している。 |
| 備陽史探訪（びようしたんぼう）の会（かい）<br>(文化財保護)<br>設立年：昭和55年<br>会員数：約230名<br>所在地：福山市<br>代表者：田口（たぐち）　義之（よしゆき） | 永きにわたり、備後地方の歴史を調査研究し、成果を広く公開することで、地域文化の振興に貢献している。 | 備後地方の古代～近代史を体系的に調査・研究し、活動成果を広く公開することで地域文化の継承と発展に寄与している。また、「福山古墳ロード」の整備をはじめとする史跡を活用した地域活性化事業を推進し、市内外の愛好者や観光客に対して定期的に歴史探訪の機会を提供している。<br>さらに、公開講座や講演など、地域文化の保存・普及活動を継続的に実施するとともに、公式ウェブサイト上では、郷土史に関するコンテンツを提供している。 |